

(第1面)

二級建築士(木造建築士)免許申請書

私は、二級建築士(木造建築士)の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

年 月 日

氏名

(白 署)

岩手県指定登録機関

一般社団法人岩手県建築士会 様

ふりがな 氏名		生年月日	年 月 日生	写真 1 縦 4.5cm、横 3.5cm の 写真の裏面に氏名及び 撮影年月日を記入して のりで貼り付けてくだ さい。 2 貼付した写真は免許証 に転写されます。
本籍		性別	男 ・ 女	
現住所	〒	電話		
試験	二級建築士(木造建築士)試験に合格した年 年			
登録申請区分	1 学歴 <input type="checkbox"/> 2 学歴+実務 <input type="checkbox"/> 3 実務 <input type="checkbox"/> 4 建築設備士 <input type="checkbox"/> 5 建築士法第4条第5項 <input type="checkbox"/>			
1 学歴により申請 する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月	
			年 月入学 年 月卒業(修了)	
			年 月入学 年 月卒業(修了)	
2 学歴+実務により 申請する場合のみ 記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月	建築実務経験期間の 合計
			年 月入学 年 月卒業(修了)	年 月
			年 月入学 年 月卒業(修了)	
3 実務により申請 する場合のみ記入	建築実務経験期間の合計		年 月	
4 建築設備士の資 格により申請する場 合のみ記入	合格(受講)証書番号又は登録番号		合格(修了)年月日	
	第	号	年 月 日	
5 建築士法第4条 第5項により申請す る場合のみ記入	免許の名称	免許者名	免許の年月日	資格認定書の年月日
			年 月 日	年 月 日

(第2面)

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 _____ あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 _____	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>	年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 _____ あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 _____	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>	年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日 _____	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>	年 月 日
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間 _____	ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>	年 月 日から 年 月 日まで
	5 精神の機能の障害により建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	
※受付欄		※登録番号	第 _____ 号
		※登録年月日	年 月 日

以下の事項は、円滑な登録実施のために必要となりますので、記入についてご協力ください。

告示等に基づく学歴等区分 (登録申請時)	<input type="checkbox"/> 50 大学・短大・高専卒 40単位	<input type="checkbox"/> 51 職能大(短大)卒 40単位	<input type="checkbox"/> 52 大学・短大・高専・ 職能大等卒 30単位	<input type="checkbox"/> 53 大学・短大・高専・ 職能大等卒 20単位
	<input type="checkbox"/> 54 高校・中学卒 20単位	<input type="checkbox"/> 55 高校・中学卒 15単位	<input type="checkbox"/> 56 専修(高校卒) 2年以上 40単位	<input type="checkbox"/> 57 専修(高校卒) 2年以上 30単位
	<input type="checkbox"/> 58 専修(高校卒) 1年以上 20単位	<input type="checkbox"/> 59 専修・職訓校(中学卒) 2年以上 15単位	<input type="checkbox"/> 60 専修・職訓校(中学卒) 1年以上 10単位	<input type="checkbox"/> 61 職訓校(高校卒) 3年以上 30単位
	<input type="checkbox"/> 62 職訓校(高校卒) 1年以上 20単位	<input type="checkbox"/> 63 職訓校(中学卒) 3年以上 20単位	<input type="checkbox"/> 64 実務経験	<input type="checkbox"/> 65 その他 (建築設備士等)

注意 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。

【記入例】

(第1面)

二級建築士(木造建築士)免許申請書

私は、二級建築士(木造建築士)の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。

私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

令和●●年●●月●●日

氏名 岩手 太郎
(自 署)

岩手県指定登録機関
一般社団法人岩手県建築士会 様

ふりがな氏名	いわて たろう 岩手 太郎		生年月日	平成●●年●● ●●月●●日生		写真 1 縦 4.5cm、横 3.5cm の 写真の裏面に氏名及び 撮影年月日を記入して のりで貼り付けてくだ さい。 2 貼付した写真は免許証 に転写されます。
本籍	岩手県●●市●●町●●丁目●●-●●		性別	男・女		
現住所	〒●●-●●-●● 岩手県●●市●●町●●-●● ●●アパート●●号室 電話 ●●-●●-●●-●●					
試験	二級建築士(木造建築士)試験に合格した年 令和●●年					
登録申請区分	合格通知書日付		令和●●年12月●●日		合格番号	1C-●●●●●●▲号
1 学歴により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月			
	●●大学	●●学部●●学科	H28年4月入学 R2年3月卒業(修了)			
			年 月入学 年 月卒業(修了)			
2 学歴+実務により申請する場合のみ記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業(修了)年月			建築実務経験期間の 合計 年 月
			年 月入学 年 月卒業(修了)			
			年 月入学 年 月卒業(修了)			
3 実務により申請する場合のみ記入	建築実務経験期間の合計			年 月		
4 建築設備士の資格により申請する場合のみ記入	合格(受講)証書番号又は登録番号		合格(修了)年月日			
	第	号	年 月 日			
5 建築士法第4条第5項により申請する場合のみ記入	免許の名称	免許者名	免許の年月日		資格認定書の年月日	
			年 月 日		年 月 日	

(第2面)

欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	ある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日から 年 月 日まで
	5 精神の機能の障害により建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/>	
※受付欄		※登録番号	第 号
		※登録年月日	年 月 日

以下の事項は、円滑な登録実施のために必要となりますので、記入についてご協力ください。

告示等 (登録申請時) に基づく学歴等 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 5 0 大学・短大・高専卒 40単位	<input type="checkbox"/> 5 1 職能大(短大)卒 40単位	<input type="checkbox"/> 5 2 大学・短大・高専・ 職能大等卒 30単位	<input type="checkbox"/> 5 3 大学・短大・高専・ 職能大等卒 20単位
	<input type="checkbox"/> 5 4 高校・中学卒 20単位	<input type="checkbox"/> 5 5 高校・中学卒 15単位	<input type="checkbox"/> 5 6 専修(高校卒) 2年以上 40単位	<input type="checkbox"/> 5 7 専修(高校卒) 2年以上 30単位
	<input type="checkbox"/> 5 8 専修(高校卒) 1年以上 20単位	<input type="checkbox"/> 5 9 専修・職訓校(中学卒) 2年以上 15単位	<input type="checkbox"/> 6 0 専修・職訓校(中学卒) 1年以上 10単位	<input type="checkbox"/> 6 1 職訓校(高校卒) 3年以上 30単位
	<input type="checkbox"/> 6 2 職訓校(高校卒) 1年以上 20単位	<input type="checkbox"/> 6 3 職訓校(中学卒) 3年以上 20単位	<input type="checkbox"/> 6 4 実務経験	<input type="checkbox"/> 6 5 その他 (建築設備士等)

注意 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。

年 月 日

岩手県知事 様
岩手県指定登録機関
一般社団法人岩手県建築士会会長 様

届出者 住 所

氏 名

電話番号

二級・木造建築士住所等届

建築士法第5条の2第1項（第3項）の規定により、次のとおり二級・木造建築士の住所等を届け出ます。

ふりがな 氏 名		生年月日	年 月 日	性別
				男・女
本 籍				
現住所	〒			
免許を受けた 都道府県				
登録番号	第 号	登録年月日	年 月 日	
業務の種別	1 建築設計（2及び3を除く。） 2 構造設計 3 設備設計 4 積算 5 工事監理又は工事の指導監督 6 現場管理 7 技能労務 8 調査又は鑑定 9 手続代理 10 敷地選定等の企画 11 研究又は教育 12 行政 13 その他			
勤 務 先	名 称			
	所在地	〒		

記載上の注意

- 1 業務の種別及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事している場合に記載してください。
- 2 業務種別欄は、該当する数字を○で囲んでください。2種以上の業務に従事している場合は、主に従事しているもの一つを○で囲んでください。
- 3 建築士事務所に勤務している場合は、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記してください。

(A 4)

【記入例】

令和●年●●月●●日

岩手県知事 様
 岩手県指定登録機関
 一般社団法人岩手県建築士会会長 様

届出者 住 所 岩手県●●市●●町●●丁目●●●●

氏 名 岩手 太郎

電話番号 ●●●●-●●●●-●●●●●●

二級・木造建築士住所等届

建築士法第5条の2第1項（第3項）の規定により、次のとおり二級・木造建築士の住所等を届け出ます。

ふりがな 氏 名	いわて たろう 岩手 太郎	生年月日	平成●●年●●月●●日		性別
					男・女
本 籍	岩手県●●市●●町●●丁目●●番地●●				省略しない
現住所	〒●●●●-●●●● 岩手県●●市●●町●●-●●●●アパート●●号室				
免許を受けた 都道府県	新規登録申請時に提出する場合は 記載不要。				
登録番号	第	号	登録年月日	年	月 日
業務の種別	1 建築設計（2及び3を除く。） 2 構造設計 3 設備設計 4 積算 5 工事監理又は工事の指導監督 6 現場管理 7 技能 労務 8 調査又は鑑定 9 手続代理 10 敷地選定等の企画 11 研究又は教育 12 行政 13 その他				
勤務先	名称	株式会社 ●●設計 <u>開設者●●●●</u>			
	所在地	〒●●●●-●●●● 岩手県●●市●●町●●丁目●●-●●			

記載上の注意

- 1 業務の種別及び勤務先の欄は、建築に関する業務に従事している場合に記載してください。
- 2 業務種別欄は、該当する数字を○で囲んでください。2種以上の業務に従事している場合は、主に従事しているものを○で囲んでください。
- 3 建築士事務所に勤務している場合は、その事務所の開設者名を勤務先の名称の欄に併記してください。

(A 4)

建築士免許証明書写真票

03 岩手県

ふりがな			
氏名	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 姓 名 </div>		
*登録番号	二級 建築士 第 木造	号	<p style="text-align: center; margin: 0;">写真はり付け欄</p> <p style="font-size: small; margin: 0;">1 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦4.5cm横3.5cmの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入したものをのりではり付けてください。</p> <p style="font-size: small; margin: 0;">2 はり付けた写真は免許証に転写されます。</p>
*登録年月日	昭和 平成 令和	年 月 日	
旧姓・通称名 (カードに併記する場合のみ記入のこと)	特別な字体である場合 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 60px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 60px;"></div> </div>		

- 注意
- 1 写真(縦4.5cm×横3.5cm)は必ず申請書と同じものとしてください。
 - 2 写真は免許証に転写されますので、鮮明な写真としてください。デジタル写真の場合は、写真専用紙を使用してください。
 - 3 氏名はかい書で省略せずにはっきりと記載してください。
 - 4 戸籍に記載されている氏名が旧字体等の特別な字体である場合は、希望により一般的な字体(新字体)を免許証に記載することができます。氏名欄に新字体が記載されている場合は、新字体の使用を希望するものとします。
 なお、特別な字体である場合は 備考の□内に大きくはっきりと記載して下さい。
 - 5 新規登録の場合は、*欄は記入しないでください。

※ 岩手県建築士会使用欄
 写真番号 03 - - 号

【記入例】

建築士免許証明書写真票

03 岩手県		
ふりがな	いわて	たろう
氏名	岩手	太郎
*登録番号	新規登録申請時に提出する場合は、 記載不要。	
*登録年月日	写真はり付け欄 1 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上半身、無背景の縦4.5cm横3.5cmの写真で、その裏面に氏名及び撮影年月日を記入したものをのりではり付けてください。 2 はり付けた写真は免許証に転写されます。	
旧姓・通称名 (カードに併記する場合のみ記入のこと)	特別な字体である場合 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

- 注意
- 1 写真(縦4.5cm×横3.5cm)は必ず申請書と同じものとしてください。
 - 2 写真は免許証に転写されますので、鮮明な写真としてください。デジタル写真の場合は、写真専用紙を使用してください。
 - 3 氏名はかい書で省略せずにはっきりと記載してください。
 - 4 戸籍に記載されている氏名が旧字体等の特別な字体である場合は、希望により一般的な字体(新字体)を免許証に記載することができます。氏名欄に新字体が記載されている場合は、新字体の使用を希望するものとします。
なお、特別な字体である場合は 備考の□内に大きくはっきりと記載して下さい。
 - 5 新規登録申請の場合は、*欄は記入しないでください。

※ 岩手県建築士会使用欄

写真番号 03 - - 号